

地球の未来は 人の未来。

鳥のさえずり、木々のざわめき、青い空と輝く海。

ほら、地球はこんなにも美しい。

これからも大切にしたいから、

僕らができること、少しずつはじめなくちゃ。



Yest Harmony
東亜建設工業

〒163-1031 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー <http://www.toa-const.co.jp/>

ANDX

安藤建設

まだ生まれていない「他者」へ、どんな環境を準備するか。今を生きる私たちが、未来に対して負うべき責任です。安藤建設は、人と自然が幸福に共存できる社会を目指し、次代に貢献する技術で多様なニーズにお応えします。これからも、「悠久」への想いをカタチにするANDXです。

共生の未来へ。

安藤建設株式会社

東京都港区芝浦3-12-8 〒108-8544
TEL.03-3457-0111 (大代表)
ホームページ <http://www.ando-corp.co.jp/>



三井住友建設が設置した福島県除染技術実証事業の処理プラント（伊達市）

津波で大きな被害を受けた3県の中でも、がれき推計量が約1600万トンの最大の宮城県、仙台平野を襲った津波が家々を飲み込んでいく映像はあまりに衝撃的だった。同県は昨年5月に策定した「災害廃棄物処理指針」で被災地から1年をめぐりにがれきを搬出し、3年以内に処理を終える基本方針を打ち出した。6月にはがれき処理場ともなる2次仮置き場を県内5カ所に設置することを決定。翌7月、まず石巻市など2市1町のがれき685万トについて入札金額とともに技術的な内容を問う企画競争（プロポーザル）方式で処理事業者を募った。

津波がもたらした震災の2次被害、福島県で起こった原発事故でもゼネコンが持ち前の機動力を発揮している。原発建設に直接かかわった大手各社は東京電力の要請に応え、直ちに支援要員を送り込んで応急措置に対応。昨秋には清水建が伝統木造建築の嵌合（かんごう）はめ合）技術を応用し、クレーンによる遠隔作業で放射性物質の飛散を防ぐ原子炉建屋カバーを設置した。

原発周辺の高濃度放射能汚染地域では大成建設、鹿島、大林組の各社を代表とする三つのJVが本格的な除染に向けた除染モデル実証事業を進める。大成建はハザマ、日本国土開発、三菱マテリアル、アトックス（東京都中央区）、関場建設（福島県南相馬市）の6社JV、鹿島は日立ブラントテクノロジー、三井住友建設の3社JV、大林組は戸田建設、アトックス、日立造船、アタカ大機の5社JVで作業に臨む。

東日本復興へ がれき処理急務 「3年以内完了」目指し総力戦

選別し再資源化

路盤材やボード材原料に

津波で大きな被害を受けた3県の中でも、がれき推計量が約1600万トンの最大の宮城県、仙台平野を襲った津波が家々を飲み込んでいく映像はあまりに衝撃的だった。同県は昨年5月に策定した「災害廃棄物処理指針」で被災地から1年をめぐりにがれきを搬出し、3年以内に処理を終える基本方針を打ち出した。6月にはがれき処理場ともなる2次仮置き場を県内5カ所に設置することを決定。翌7月、まず石巻市など2市1町のがれき685万トについて入札金額とともに技術的な内容を問う企画競争（プロポーザル）方式で処理事業者を募った。



がれき処理には再資源化が求められている（撮影地は宮城県東松島市）

福島で除染作業

効率的な方法実証も進む

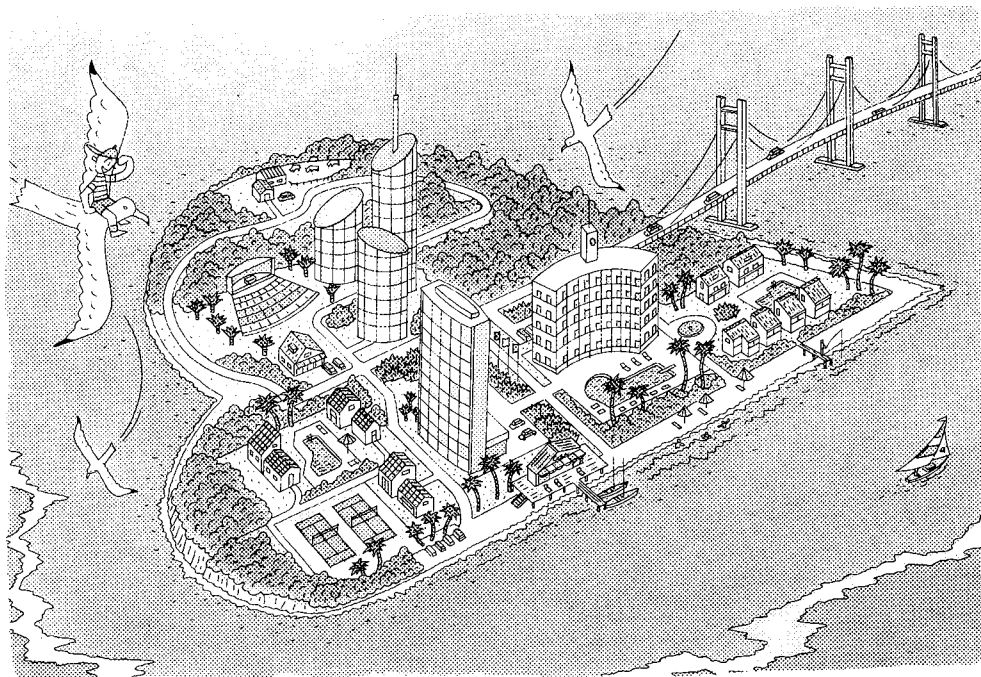
津波がもたらした震災の2次被害、福島県で起こった原発事故でもゼネコンが持ち前の機動力を発揮している。原発建設に直接かかわった大手各社は東京電力の要請に応え、直ちに支援要員を送り込んで応急措置に対応。昨秋には清水建が伝統木造建築の嵌合（かんごう）はめ合）技術を応用し、クレーンによる遠隔作業で放射性物質の飛散を防ぐ原子炉建屋カバーを設置した。

原発周辺の高濃度放射能汚染地域では大成建設、鹿島、大林組の各社を代表とする三つのJVが本格的な除染に向けた除染モデル実証事業を進める。大成建はハザマ、日本国土開発、三菱マテリアル、アトックス（東京都中央区）、関場建設（福島県南相馬市）の6社JV、鹿島は日立ブラントテクノロジー、三井住友建設の3社JV、大林組は戸田建設、アトックス、日立造船、アタカ大機の5社JVで作業に臨む。

建設産業特集

人と地球にあたたかな技術、ハートテクノロジー。

海の息吹、大地の鼓動、そして都市の活気。地球の自然と快適な生活の調和こそ、私たちの願いです。人にあたたかな技術を追及し、夢を確かな力に育て、感動の明日を築いていきます。



東洋建設

東京都江東区青海二丁目4番24号 青海フロンティアビル
〒135-0064 TEL.(03)6361-5450
<http://www.toyo-const.co.jp>

美しい時代へ——東急グループ

Town Value-up Management

タウンバリューアップマネジメント

街の新たな価値創造をめざして

私たち東急建設の原点は、多摩田園都市をはじめとする渋谷や東急沿線の街づくりです。私たちはこの原点に立ち、企画提案から新築、リニューアル、建て替えに至るまで、街のライフサイクルに永く関わっていくことによって、建物ひとつひとつではなく、お客様や生活者の視点で“まち”全体を考え、常に新たな価値の創造に努めてまいります。

街並の美観向上

定住人口の増加

Town Value-up Management

来街者の増加

資産価値の向上



東急建設株式会社

<http://www.tokyu-const.co.jp/>